

PRESS RELEASE
報道関係者各位

2023年8月8日
東京佼成ウインドオーケストラ

東京佼成ウインドオーケストラが、「New Sounds in Brass」再始動に向けて、
800万円を目標に初となるクラウドファンディングを開始
-数々の名作を生んだ「吹奏楽ポップスの代名詞」NSBシリーズ制作活動再開へ-

東京佼成ウインドオーケストラ(所在地:東京都杉並区、理事長:勝川 本久、以下「TKWO」)は、クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて、「New Sounds in BRASS」(以下「NSB」)シリーズ制作再開のために「東京佼成ウインドオーケストラ | ニュー・サウンズ・イン・ブラス再始動」を公開しました。800万円を目標に、本日2023年8月8日(火)から10月6日(金)まで支援を募ります。
(プロジェクトURL:<https://readyfor.jp/projects/NSB2024>)



1972年の第1集から吹奏楽のポップス演奏を長年牽引してきたNSBシリーズ。コロナ禍やCD不況の影響も相まって、2020年の第48集を最後に制作が途絶えておりました。TKWOをはじめ、さまざまな楽団の公演や演奏レパートリーに華を添えてきたNSBシリーズを復活・継続させるべく、この度クラウドファンディングに挑戦し、最新作の制作を目指すことを決意いたしました。多くの吹奏楽ファンの皆様に愛され、吹奏楽会を彩ってきたシリーズが続きますよう、あたたかいご支援のほどよろしくお願いいたします。

■クラウドファンディングプロジェクト概要

- ・タイトル「東京佼成ウインドオーケストラ | ニュー・サウンズ・イン・ブラス再始動」
 - ・URL:<https://readyfor.jp/projects/NSB2024>
 - ・目標金額:800万円
 - ・募集期間:2023年8月8日(火)~10月6日(金)23時
 - ・資金使途:CD「New Sounds in BRASS 2024」の制作・発売ならびに「New Sounds in BRASS 2024」コンサートの実施費用/クラウドファンディング手数料
 - ・形式:通常型 / All or Nothing形式
- ※All or Nothing形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。
- ・リターン:5,000円~5,000,000円まで。
- 「NSB2024」CD(クラファン限定ジャケット)、「NSB公演2024」S席チケット(先行販売)、特別レッスンや出張公演など

■東京佼成ウインドオーケストラとは

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、正指揮者に大井剛史、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親、ポップス・ディレクターに藤野浩一を擁している。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し 高い音楽芸術性を創出し、多くの人を楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、メディアを通し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。

■本件に関する問い合わせ先

一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ 広報担当:尾崎
電話番号:03-5341-1155
E-mail:PR_manager@tkwo.jp